

「サイエンス・防災安全デイ」の開催について

平成 25 年 7 月に本市と「連携と協力に関する協定」を締結した国立大学法人東北大学災害科学国際研究所が、本市にサテライトオフィスを設置することになり、このたび同研究所も運営母体を務める東北大学グローバル安全学トップリーダー育成プログラムとも共同して、下記の講演会並びに展示を開催しますので、お知らせします。

記

1 開催日時及び会場

- (1) 日 時 平成 25 年 11 月 16 日（土）
地球を身近に感じてみよう（展示） 午前 10 時から午後 3 時まで
第二回防災文化講演会 午後 1 時から午後 3 時まで
(講演会の開場：午後 0 時 30 分)
- (2) 会 場 気仙沼中央公民館
(気仙沼市魚市場前 1 番 1 号)

2 主 催

東北大学災害科学国際研究所、東北大学グローバル安全学トップリーダー育成プログラム、気仙沼市

3 共 催

気仙沼市教育委員会

4 協 力

東北大学地震・噴火予知研究観測センター

5 地球を身近に感じてみよう（展示）

概 要： 東北大学災害科学国際研究所、工学研究科・理学研究科・文学研究科・環境科学研究科と合同で運営を行っている大学院生向け教育プログラム「グローバル安全学トップリーダー育成プログラム」の紹介とともに、防災のための科学教育として、地球の営みを体験しつつ学べる内容を親子向けに実施する。

対 象： 小中学生とその保護者向け（どなたでも参加可能）

展示内容： (1) 地球の中を歩いてみよう「沈み込む海のプレート」編
(ミックストリアリティシステム：専用メガネを身につけることで、地球の内部に潜り込んだような体験ができる)
(2) クイズ（雨・風・雷、地震・津波・火山をテーマとするもの）
(3) プログラム参加大学院生の活動紹介ポスター

次 第：開会（午前 10 時）
開会挨拶 ①白幡勝美（気仙沼市教育委員会教育長）
②今村文彦（東北大学災害科学国際研究所副所長）
展示ブース開設（～午後 3 時）

6 第二回防災文化講演会

概 要：東北大学災害科学国際研究所が推進する防災・減災に関わる最新研究を定期的に発信する（第一回防災文化講演会は、平成 25 年 7 月 13 日に行われた気仙沼市と国立大学法人東北大学災害科学国際研究所との連携と協力に関する協定締結記念講演会（講師：川島秀一同研究所教授、演題「気仙沼湾と災害史」）を充てる）。

対 象：一般向け

次 第：開場（午後 0 時 30 分）

開会（午後 1 時）

開会あいさつ 今村文彦（東北大学災害科学国際研究所副所長）

講演①「地震・津波研究の役割と課題

—大震災前からの活動を振り返り—

今村文彦（東北大学災害科学国際研究所副所長）

講演②「東日本大震災における医療対応と課題改善への取り組み」

江川新一（東北大学災害科学国際研究所教授）

閉会（午後 3 時）

7 参加申込 いずれも不要

8 添付資料 別紙案内チラシ

9 東北大学災害科学国際研究所気仙沼サテライトオフィス（気仙沼分室）の設置

場 所：気仙沼中央公民館（気仙沼市魚市場前 1 番 1 号）

開 室：月・水・木曜日 10～12 時・13～16 時（分室駐在員が在室）

活動内容・役割：

- ・東日本大震災に関する救援・復興支援に関する相談窓口
- ・東北大学災害科学国際研究所からの最新の研究成果などを発信する場
- ・東北大学教員・学生の派遣及び活動に係る支援・調整・コーディネート
- ・震災アーカイブ活動の窓口・推進拠点
- ・その他、気仙沼市との連携・協働の活動拠点

10 東北大学災害科学国際研究所問い合わせ先

地球を身近に感じてみよう（展示）に関して

東北大学災害科学国際研究所

グローバル安全学教育研究センター

mail: kuri@irides.tohoku.ac.jp

tel: 022-795-4923（担当・久利美和）

第二回防災文化講演会 に関して

東北大学災害科学国際研究所 金曜フォーラム WG

mail: forum@irides.tohoku.ac.jp

tel: 022-795-3771（担当・天野真志）

東北大学災害科学国際研究所気仙沼分室 に関して

東北大学災害科学国際研究所

副所長 今村文彦

mail: imamura@irides.tohoku.ac.jp

tel: 022-795-7513